

小型動力ポンプ付積載車仕様書

令和8年度事業

逗子市

逗子市消防本部小型動力ポンプ付積載車仕様書

1 総 則

令和8年度に逗子市が購入する小型動力ポンプ付積載車（以下「車両」という。）は、火災等の災害に必要な装備及び資機材を有し、山林、狭い道路等普通ポンプ自動車が使用困難な火災あるいは長距離ホース延長時の中継ポンプとして活用するための小型動力ポンプを積載し諸活動を迅速に行える構造とし、諸構造は堅牢で耐久性に富むものとする。

なお、排出ガスのクリーン化等に配慮した車両とすること。

2 法令適合

日本消防検定協会の検定に合格したものを装備するとともに、道路運送車両の保安基準等関係法規に適合し、緊急自動車として適合するものであること。

消防防災設備整備費補助金交付要綱に規定される小型動力ポンプ付積載車及びその他各種関係法令等に適合するものであること。

3 提出書類

(1) 契約時

製作に先立ち、次の書類を速やかに提出するものとする。

ア 承認図書（発注者の承認を得ること）	各3部
(ア) 艤装外観図	
(イ) 消費電力計算表	
(ウ) 電気配線図	
(エ) 製作工程表	
イ その他必要図書	必要数

(2) 納入時

完成納入時、次の書類を提出するものとする。

ア 外観完成図	2部
イ 取扱説明書	2部
ウ ポンプ性能表	2部
エ 自動車整備解説書	1部
オ 製作工程別記録写真集	1部
カ 車両完成後の外観（前後左右）カラー写真	3部
キ その他必要図書	必要数

※ 状況に応じてデータでの提出を可とする。

4 検査及び保証等

検査は、中間、完成の各検査及び検収とする。

- (1) 中間検査は、製作工程表に基づき随時実施する。（取付品等含む）
- (2) 完成検査は、本仕様に基づき艤装全般、走行、その他の検査を実施する。
- (3) 検収は、本仕様書及び承認図書に基づき総合的な検収を実施する。
- (4) 保証期間は、納入後1年とする。ただし、保証期間が1年以上有する場合はこの限りではない。また、期間経過後であっても設計、製作、材質等の不良に起因した不具合については、受注者において無償にて修復すること。

5 その他

- (1) 製作に当たり、疑義が生じたときは、直ちに消防本部と協議のうえ、適正を図ること。
- (2) 製作に当たって、各工程で多角的角度から写真撮影を行うこと。
- (3) 取付品等は、軽量化されたものを採用し、モデルチェンジ等があった場合は、最新で同等以上の機能を有するものを使用すること。
- (4) 検収時、不適合として指摘された箇所及び部品については、直ちに無償で取り替え又は改修を行うこと。
- (5) 車両納入後、消防用車両の安全基準に従い、受注者が逗子市消防本部へ納車講習、安全操作技能講習及び点検整備講習を行うこと。また、講習指導員に係る費用は受注者が負担すること。(実施日及び実施回数は、別途指示するものとする。)
- (6) 車両登録、現行車両の抹消登録及び廃棄等並びに緊急自動車使用届出確認書の返納を行うこと。(手続きに関わる費用は、すべて受注者が負担する。また、抹消登録及び廃棄等する車両は、発注者が別途指示するものとする。)
- (7) 納入時に現有している消防団車両積載品等を引取り、適切に処分すること。
- (8) 関東近県以外での中間検査は、検査員の旅費(宿泊費含む)を受注者が負担すること。

6 仕様明細

別添仕様明細書(すべて新規製品のものとする)のとおり。

7 納 車

逗子市消防本部 逗子市桜山2丁目3番31号

8 配 置

逗子市消防団第8分団 逗子市新宿2丁目2番24号

9 納 期

完成車は、令和9年2月26日(金)までに納入すること。

仕 様 明 細 書

車体関係

項 目	仕 様
車両	<p>1 キャブはダブルキャブとし、乗車定員は6名以上とすること。</p> <p>2 最大積載量は0.4t以上とすること。</p> <p>3 荷台後面をシャッター式とすること。</p> <p>左右側面はガルウイング式扉により全面開口できる構造とし、資機材が容易に取り出せる構造とすること。また、周囲照明灯として、この扉に横一直線となるよう埋込式LED灯を設けること。なお、外板は軽量化及び環境負荷軽減のためアルミ製とする。</p>
寸法	<p>車両登録時の寸法等は、次のとおりとすること。</p> <p>1 全 長 5,100mm 以下</p> <p>2 全 幅 1,850mm 以下</p> <p>3 全 高 2,300mm 以下</p> <p>4 車両総重量 3,500 kg未滿</p>
小型動力ポンプ	<p>動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令に規定されるB-2級の性能を有するものとする。</p>
エンジン	<p>ガソリンエンジン又はディーゼルエンジンとすること。</p>
ミッション	<p>オートマチックトランスミッションとすること。</p>
駆動方式	<p>後輪駆動車とすること。</p>
ステアリング	<p>パワーステアリングとすること。</p>
ウインドウ	<p>パワーウインドウとすること。</p>
オルタネータ	<p>消費電力を計算し必要な発電量を有すること。</p>
バッテリー	<p>必要な容量を有すること。</p>
エアコン	<p>純正品とすること。</p>
その他	<p>1 AM/FM ラジオを取り付けること。</p> <p>2 USB 及び AC コンセント等を取り付けること。(別途指示)</p> <p>3 サンバイザーを運転席及び助手席に取り付けること。</p> <p>4 サイドバイザーを各ドアに取り付けること。</p> <p>5 ドアエッジモールを各ドアに取り付けること。</p> <p>6 マッドガードを各タイヤハウスに取り付けること。</p> <p>7 車両付属品一式を有すること。(枚数及び個数は必要数とすること) フロアマット・停止表示板・ゴム製車輪止・工具等 ※ 工具は収納箱付、工具の内訳は別途指示とする。</p> <p>8 タイヤチェーン(シングル)を有すること。 ※ 収納袋付(団名記入)</p> <p>9 ブースターケーブルを有すること。</p> <p>10 ドライブレコーダーを取り付けること。(別途指示)</p> <p>11 電子インナーミラー又はバックカメラ及びモニターを取り付けること。(別途指示)</p>

項 目	仕 様
キャブの艤装	<ol style="list-style-type: none"> 1 シャシーメーカーのエンブレムを取り外し、車体前面中央部に消防団章を取り付けること。また、必要があれば取り付け箇所に台座及び補強等の処置を施すこと。 2 キャブ上部の前方に標識灯と一体型の赤色警光灯を取り付け、必要があればブラケット及び台座等を用いること。また、キャブ内の騒音等に十分配慮した構造とすること。 3 車体前部のフロントパネル付近の適当な位置に赤色点滅灯を2つ取り付け、赤色警光灯と連動させること。 4 サイレンアンプをインストルメントパネルの適当な位置に取り付けること。 5 運転席と助手席の間付近に取付品のスイッチ類を取り付け、それぞれに名称及び作動表示灯等を設けること。 6 車載型デジタル簡易無線機一式(支給品)の載せ替えを行うこと。(取り付け位置等詳細は別途指示) 7 取付品の配線を新品とし、車両の振動等を考慮した上で断線防止等の処置を施すこと。 8 取付品のヒューズボックスは、運転その他の操作に支障とならない位置に設けること。 9 天井の内張りは、各装置の点検を容易に行うことができる構造とすること。また、サイレン等の音に対して十分な防音処置を施し、発注者が実際に確認し、納得し得るものとする。 10 運転席と助手席の間に、取り外しが可能なボックスを設けること。(別途指示) 11 後部座席前方に握り棒を取り付け、その中央に書類用のボックスを設けること。(サイズは、別途指示) 12 後部座席下部に収納ボックス等を設け、容易に開閉できる構造とすること。(折りたたみ式) 13 後部座席後方上部に、フック6個を取り付け、防火衣・防火帽6式を常時掛けた状態に耐えられるものであること。 14 キャブ左右側面に、旗立てを取り付けること。 15 運転席から視認できる位置に、電圧計を設けること。 16 隊員の乗降時の安全を確保するために必要な手すりを設けること。
車体の艤装	<ol style="list-style-type: none"> 1 キャブ前方下部に牽引用フックを取り付けること。また、後方には牽引用フック又はウインチを取り付けること。(別途指示) 2 ドライブレコーダーの配線は、目立たないように天井及びピラー内を通し、電源は車両の配線から取る。 3 荷台部は指定した積載品等が収納可能な仕様とすること。また、収納棚等の構造は発注者と十分協議し、作製すること。(別途指示)

<p>塗装</p>	<ol style="list-style-type: none"> 4 管そう2本、分岐管、車輪止、スコップ及び消火器等は、車両の適当な位置に取り付け又は積載すること。(別途指示、支給品含む) 5 サーチライトを後部座席後方上部(車外)両側の適当な位置に二つ取り付けること。(別途指示) 6 吸管は円形に巻上げ、荷台後面シャッター内に収納できる構造とし、小型動力ポンプ積載状態であっても使用可能なようにポンプ本体に接続された構造とすること。 7 後面シャッター内に、小型動力消防ポンプを収納し、操作及び持ち運びを安全かつ容易にする為、ウインチ動作による昇降可能な引出装置を設け、当該ウインチは耐荷重1,000kg以上とし、単独でも使用可能な構造とする。 8 小型動力ポンプ積載部に後部作業灯(荷台部)を取り付けること。 9 車体後部の適当な位置に赤色点滅灯を取り付け、赤色警光灯と連動させること。 10 動力ポンプを積載している荷台には水抜き穴を設け、ビニルパイプを接続して車体下部まで延長すること。 11 真空ポンプ冷却水の排水及びエンジンの排気は、誘導パイプを設け車体下部に排出させること。 12 車体両側下部の適当な位置に路肩灯を設け、車幅灯と連動して点灯させること。 13 付属品等が車体に接触する箇所には、アルミ又はステンレス保護板を貼ること。 14 マグネット式充電入力コンセントを取り付け、車両等のバッテリー補充電が可能な構造とすること。(可搬ポンプ含む) <ol style="list-style-type: none"> 1 車両は、完全なる防錆を施した後、プライマー、パテ及びサフェーサにより下地処理を行い、朱色ウレタン塗料にて3回以上の吹き付けを行い熱風乾燥炉にて乾燥させる。塗料はVOC(揮発性有機溶剤)削減、環境負荷物質(鉛など)を一切含んでいない等の環境を配慮したハイソリッドウレタン塗料又は同等以上の塗料を使用すること。 2 荷台内部等は、シルバーに塗装すること。 3 左右ドアに「逗子市消防団第8分団」と白色で貼り文字とすること。また、字体及びサイズは別途指示するものとする。 4 シャッターデザイン等は、発注者が別途指示する
-----------	--

取付品

品名	数量	備考
赤色警光灯	一式	(株)パトライト社製 ALD-M1FYFR-RR-53N 又は同等品 標識パネル、色は黄色に「第8分団」と前面に黒色記入 ※ 字体は別途指示で、貼り文字とする。
前部赤色点滅灯	2	(株)パトライト社製 LPT-3M1R-R 又は同等品
サイレンアンプ	一式	(株)パトライト社製 SAP520FB (マイク付) 又は同等品
消防団章	1	150mm
旗立て	2	訓練旗2本付 (赤地に白文字)
牽引用フック	必要数	黄色塗装
書類入れ	1	詳細の内容は別途指示
握り棒	1	キャブ内
フック	6	防火衣及び保安帽用
ドライブレコーダー	一式	前後録画タイプ (詳細の内容は別途指示)
バックカメラ・モニタ	一式	電子インナーミラー型又は同等品
後部赤色点滅灯	2	LED 式
照明灯	2	サーチライト 高輝度 LED 式
後部作業灯	必要数	車両後部 LED 式
路肩灯	2	LED 式
庫内灯	一式	LED 式
消防ポンプ昇降装置	一式	詳細の内容は別途指示
全自動電子バッテリー管理器	一式	車両及び小型動力ポンプ用
消防団無線及びアンテナ	一式	既存分を移設

積載品 ※発注者と調整し名入れ可能な物品には全て「第8分団」名入れすること。

品名	数量	備考
小型動力ポンプ	1	トーハツ VF63BS 又は同等品 ダンパー付圧力計を付属
簡易流量計	1	65mm×65mm 適正流量 500L
自動中継弁ダイレクトバルブ	1	IHI シバウラ SRV2000-65E 又は同等品
吸管	2	LF-RSBZ (6 m) 又は同等品
吸口エルボ	1	スイベルエルボ又は同等品
吸口ストレーナー	1	
吸管ちりよけ籠	1	
吸管用ストレーナー	一式	ストカゴ+吸管ヒッパラー媒介+ガイドロープセット 16SKGF3P 又は同等品
吸管まくら木	1	ゴム製
吸管ロープ	1	10m
吸管バンド	2	ワンタッチ式
消火栓媒介金具	1	75 mmメスネジ×65 mm差込メス
消火栓開閉金具	1	75 型パールN 又は同等品
防火水槽開閉金具	4	T 字型スパナ×2、防火水槽開閉金具×2
吸管スパナ	2	
管そう	2	PP-65A・550SF×2 又は同等品
ノズル	3	NV-65PCX×2、TRP-65N×1 又は同等品
とび口	4	
金てこ	1	1.5m以上のもの
角スコップ	5	
剣スコップ	5	
車輪止	2	ゴム製
消火器	1	自動車用 ABC 粉末 20 型
ポンプ工具	一式	収納袋付
タイヤチェーン	一式	収納袋付 (団名記入)
消防用ホース	35	65 mm (使用圧 1.6MPa 以上) ※ ホースの文字記入は別途指示するものとする。
充電式カッター	一式	マキタ CE090DZ (パワーツースキット 2 含む) 又は同等品、付属品 (レジノイドブレード 10 枚)
チェーンソー	一式	マキタ MUC254HDZR 又は同等品 付属品 (替刃 1 及び棒ヤスリ 1)
はしご	1	鋼管製二つ折はしご
分岐管	1	65 mm差込メス×65 差込オス (2 口) 2 レバー
ホースブリッジ	2	スーパーL 又は同等品

ホースブリッジ	2	スーパーL 又は同等品
トランジスタメガホン	2	TS-534L B-2776 拡声器 TD501Y 又は同等品 (ウエストポーチ付)
おの	1	
掛矢	1	
トランシーバー	5	FTH-314 又は同等品 (充電電池及び充電器付)
ホースバッグ	2	大型ホースバッグⅢV2 又は同等品
ホースバンド	5	
ワイヤー	2	10 mm×10m (収納袋付)
誘導棒	2	LED タイプ (防塵、高耐衝撃) 充電電池及び充電器付
タブレット端末	一式	カメラ及び Bluetooth 機能付き タブレットケース (耐衝撃) 及び三脚付き
低水位吸水装置	1	ディスクストレーナー型
ガンタイプノズル	2	流量可変型、ホース接続口径 50mm 又は 65mm (50mm の場合は媒介金具 (65×50) を付属)、アルミ合金
平パール	1	全長 900mm 以上
牽引ロープ	一式	破断張力 6 トン以上、長さ 1.8m 以上 (伸長時 4.0m 以下) 安全フック付、防水布袋
油圧コンビツール	一式	コンビツール (株)オグラ MCT-250 (付属品付) 又は同等品
油圧ジャッキ	一式	メルテック油圧 2 t フロアジャッキ 又は同等品
可搬ウィンチ	1	リバティ X-5 又は同等品
布担架	1	SB-160A 又は同等品
救命浮環	1	投げ索 (直径約 4 mm×15m) が付いていること
フローティングロープ	1	約 50m
投光器	一式	LED サンサンライト (専用三脚含む) 又は同等品
アルミ製ボックス	一式	必要数とする
ポータブル電源	一式	Anker 535 Portable Power Station (PowerHouse 512Wh) with 625 Solar Panel (100W) 又は同等品
セーフティーコーン	5	折り畳み式
耐切創手袋	15	ケブラー製
操法用ホース	3	65 mm ジェットホース NEW アンカー 4 又は同等品
背負い式ポンプ	4	手動式 (ジェットシューター)